

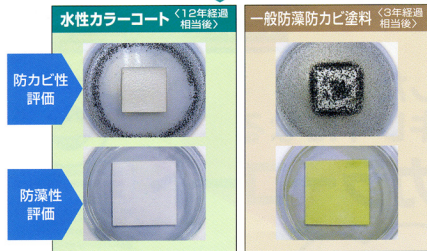
水性ハイドロテクトカラーコートは 防藻・防カビ・防汚性に優れ、 外壁をクリーンに保ちます。

1 優れた防藻・防カビ性能で 外壁を清潔に保ちます。

カビや藻は外壁の汚れの源となるだけでなく、塗膜や躯体の劣化も促進させます。水性カラーコートは光触媒の働きによってカビや藻の繁殖を強力に防止します。

《防藻防カビ性評価結果》

下の写真は各試験体を劣化促進させた後、カビと藻の抵抗性試験を行った結果です。



〔弊社促進試験：40℃温水3日浸漬→3年実曝相当〕

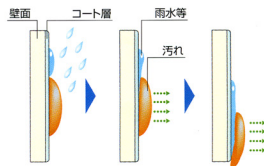
建築物汚染の原因となる代表的なカビ(青カビ、クロカワカビ)に対していつまでも強力な防カビ性を発揮します。

2 親水性と静電気防止の働きにより 汚れを寄せ付けない独自の防汚性。

通常外壁表面は撥水性のため、雨水は水滴となり汚れの原因になります。しかし水性カラーコートの表面に付いた雨水は濡れ広がり水滴とならず、セルフクリーニング効果を発揮します。

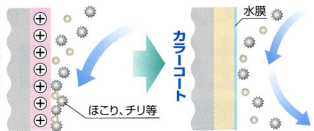
光触媒の 防汚メカニズム

太陽光により、親水性のはたらきが生み出され、汚れが付きにくく、ついた汚れは雨で流されます。



静電気を防ぎチリや汚れを寄せ付けません。

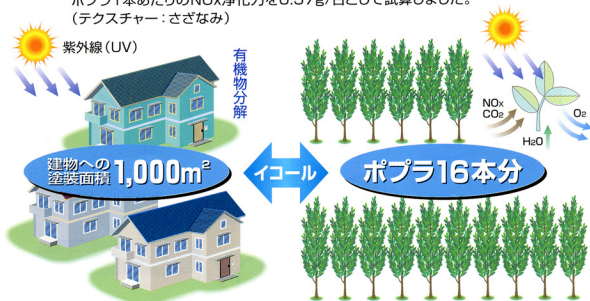
表面に発生した静電気に吸い寄せられてほこり、チリ等が付着します。



塗膜表面に水膜をつくり、静電気を防ぐので、汚れを吸い寄せることが少なくなります。

3 水性ハイドロテクトカラーコートは1000㎡で、 ポプラ16本分の大気浄化能力を持っています。

ポプラ1本あたりのNOx浄化力を0.57g/日として試算しました。
(テクスチャー：さざなみ)



お客様の声



東京都 Sさん

外壁に藻が発生して困っていました。

自宅の北側に藻が発生して見苦しい状況に困っていました。

外壁の色は白を希望しており、それならばいつまでもきれいな「白い外壁」にこだわってみようということで「水性ハイドロテクトカラーコート」に決めました。改修してから一年が経ちますが、雨筋一本ついておらずハイドロテクトの防汚能力の高さに感心しています。